

病院のお仕事いろいろ

心疾患をもつ
患者さんの生活を
包括的にサポート



医療技術部
リハビリテーション部門
心リハ専従看護師・
心リハ上級指導士

石井 亜由美
(いしい あゆみ)

心筋梗塞や心不全を発症すると、心機能の低下や入院等の影響により運動能力・身体調節機能が低下します。そこで、社会復帰や再発予防のために行う治療の一つが、心臓リハビリテーション(心リハ)です。心リハでは、指導士の資格を持つ心リハ指導士によって、運動面だけではなく食事、服薬、体重管理など、日常生活全般をサポートする指導が行われます。

石井さんは以前、看護師として病棟で勤務する中で、「もっと心疾患について知識をつけたい」との意思を持ち、心リハ指導士の資格を取得しました。「心リハでは患者さんと1対1でリハビリを行います。一人ひとりに合った指導方法を考え、患者さんに丁寧に寄り添ってリハビリを進めていけることにやりがいを感じます。」と石井さんは言います。

徳大病院では、外来でも心リハを行っており、リハビリ時の患者さんの状態、会話等から、症状が悪くなっていないかを心リハ指導士がチェックします。心リハに関する院内での連携も盛ん

で、医師、理学療法士、看護師、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー等の多職種が集まってカンファレンスを開き、多角的な視点から情報共有を行っています。また、徳大病院は心リハ指導士の資格取得のための研修施設にもなっており、様々な職種の医療従事者が本院で心リハを学んでいます。「たくさんの方に心リハに興味を持ってもらい、心リハを普及することで医療に貢献していきたいと思います。」



石井さんは日本心臓リハビリテーション学会のベストオブ心リハ指導士を受賞。これまでの活動が心リハに多大な貢献をもたらしたとして看護師として全国初の受賞である。

「自分ひとりの力ではなく、心リハチームのおかげです。」



治験を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、**お気軽にお問い合わせください。**

- 肺癌
- 腎細胞癌
- 尿路上皮癌
- 多発性骨髄腫
- 急性骨髄性白血病
- 脳梗塞
- くも膜下出血
- 熱傷
- 大うつ病
- 筋萎縮性側索硬化症
- てんかん(成人)
- 前立腺癌
- 脊髄損傷後疼痛
- 掌蹠膿疱症

ご協力
お願いします。



ちけん君は
日本医師会治験促進センターの
キャラクターです。

問合せ：臨床試験管理センター
tel.088-633-9294